

「第2期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画」策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

市民の皆様には日ごろから福祉行政にご協力いただき、ありがとうございます。

市では平成24年3月策定の「下野市地域福祉計画」、下野市社会福祉協議会によって平成26年3月に策定された「下野市地域福祉活動計画」に基づき、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくりのため、市民、関係機関・団体と行政が連携し、地域住民がお互いに助け合い、支え合うことのできる仕組みづくりと、具体的な施策を推進してきました。

この度、両計画が最終年度を迎えたことを機に、本市における地域福祉の一層の充実に向け、ふたつの計画を一体化した「第2期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画」を策定し、補完・協働関係にある両計画の連携強化を図ることとしました。

このアンケート調査は、18歳以上の市民2,000名を対象に実施し、皆様の福祉観や地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聞きし、「第2期計画」策定に反映していきたいと考えております。

また、このアンケート調査に際しましてはプライバシーの保護に万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年8月

下野市長 広瀬 寿雄
下野市社会福祉協議会長 小口 昇

ご記入にあたってのお願い

- この調査票には、お名前・ご住所をご記入しないでください。
- ご記入は、ご本人にお願いいたします。ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをお聞きの上、またはご意向を汲み取ったうえで、代理でご記入をお願いいたします。
- お答えは、あてはまる回答の**番号に○**をつけてください。また、記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。
- なお、本調査の結果は統計的に処理いたしますので、お答えいただいた方にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思いのままをお答えいただきますようお願い申し上げます。
- ご記入いただいた調査票は、**8月31日（水）**までに、同封の封筒に入れて（切手を貼らずに）投函してください。ご協力の程よろしくようお願い申し上げます。

【調査に関するお問い合わせ先】：下野市 健康福祉部 社会福祉課 社会福祉グループ
電話：0285-32-8899（直通）

■ 地域福祉って何？

ふだんの生活の中で、ちょっとした不安や不便を感じたことはありませんか？

子どもの登下校が不安…、災害時の対応が心配…、外出したくても交通手段がない…、など。こういった不安や不便さは、ほんの少しの手助けや気づかいで解決できることがたくさんあります。

「地域福祉」とはそういった問題を地域の中で解決し、「**住みなれた地域で誰もが安心して暮らせるよう、住民が主役で進める取り組み**」のことを言います。例えば、隣近所の人にあいさつすることや子どもの安全を地域で見守ることなども、地域福祉の活動といえます。

■ 「地域福祉」による下野市の将来イメージ



誰もがあいさつ
できる地域へ

気軽に助け合える
地域へ



～みんなで助け合い・支え合える下野市へ～



見守り活動の
充実した地域へ

つながりのある
地域へ



■ 地域福祉計画及び地域福祉活動計画がめざすもの

- 「地域の助け合い・支え合い」が当たり前のようにできる社会をめざします！
- 誰もが安心して暮らせる社会をめざします！

そのためには？

地域のことや、日ごろ感じる生活の課題などを一番よく知っている、地域の皆さんの参加と協力が必要不可欠となります。

**市民参加の一環として、アンケート調査へのご協力を
よろしくお願いいたします。**

I. あなたご自身についておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

1 男性

2 女性

問2 あなたの年代はどれですか。(ひとつだけ○)

1 10歳代

4 40歳代

7 70歳代

2 20歳代

5 50歳代

8 80歳以上

3 30歳代

6 60歳代

問3 あなたが住んでいる中学校区は次のどれですか。(ひとつだけ○)

1 南河内中学校区

3 石橋中学校区

2 南河内第二中学校区

4 国分寺中学校区

問4 あなたは現在の地区(問3で回答された中学校区)に何年住んでいますか。(ひとつだけ○)

1 50年以上住んでいる

4 5～9年住んでいる

2 20～49年住んでいる

5 住みはじめて5年に満たない

3 10～19年住んでいる

問5 あなたの職業は何ですか。(主なものにひとつだけ○)

1 会社員

6 無職(年金等生活者など)

2 公務員

7 学生

3 自営業(商店、企業経営など)

8 パート、アルバイト、フリーター

4 農林業

9 専門的職業(医師、看護師、弁護士、会計士、芸術家など)

5 家事専業

10 その他()

問6 あなたは、次の専門的知識や技能をお持ちですか。(あてはまるものすべてに○)

1 農業、園芸など

7 パソコン、インターネットなど

2 大工、リフォーム作業など

8 デザイン、書道など

3 介護、看護など

9 学習指導など

4 栄養、調理、うどん・そば打ちなど

10 スポーツ指導など

5 経理、会計処理など

11 その他()

6 生産管理、品質管理など

12 特にない

問7-(1) あなたの家族構成はどのようになっていますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 ひとり暮らし世帯 | 4 親と子と孫の3世代世帯 |
| 2 夫婦のみの世帯 | 5 その他 () |
| 3 親と子の2世代世帯 | |

問7-(2) あなた自身や同居している家族の中に、次のような人はいますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------------|-------------|-----------|
| 1 乳児(1歳未満) | 4 中学生・高校生 | 7 障がいのある人 |
| 2 乳児を除く小学校入学前の幼児 | 5 65歳以上の人 | 8 いずれもない |
| 3 小学生 | 6 介護を必要とする人 | |

II. 「福祉」についておたずねします。

問8-(1) あなたは「福祉」に関心がありますか。(ひとつだけ○)

- | | | | |
|------------|-------------|------------|-----------|
| 1 とても関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 あまり関心がない | 4 全く関心がない |
|------------|-------------|------------|-----------|

↓
問8-(2) もお答えください

↓
問9へ

(問8-(1)で「1」「2」を選んだ人におたずねします。)

問8-(2) 特にどの福祉の分野に関心がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 児童福祉(子育てなど) | 4 地域福祉(地域での支え合い活動など) |
| 2 障がい者福祉(障がい者介護など) | 5 社会福祉(福祉全般) |
| 3 高齢者福祉(高齢者介護など) | 6 その他 () |

問9 下野市は子どもや高齢者、障がいのある人などにとって暮らしやすいまちだと思いますか。

(ひとつだけ○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 暮らしやすいと思う | 4 暮らしやすいとは思わない |
| 2 まあまあ暮らしやすいと思う | 5 わからない |
| 3 あまり暮らしやすいとは思わない | |

問 10 「福祉」を充実させることと、その財源となる税金などの負担について、あなたのお考えに最も近いのは次のどの意見ですか。(ひとつだけ○)

- 1 福祉の充実のために、負担が増えるのは当然だと思う
- 2 福祉の充実のために、負担が増えるのはやむを得ない
- 3 負担は現状程度にして、市民や民間の協力により福祉の充実を図るべきである
- 4 負担が増えるのなら、今以上に福祉の充実を図る必要はない
- 5 その他 ()

Ⅲ. 「地域」との関わりについておたずねします。

問 11 あなたが考える「地域」の範囲をお答えください。(ひとつだけ○)

- 1 隣近所
- 2 自治会
- 3 小学校区
- 4 中学校区
- 5 下野市全域
- 6 その他 ()

問 12-(1) あなたは、今住んでいる地域に愛着がありますか。(ひとつだけ○)

- 1 大いにある 2 ある程度ある 3 どちらともいえない 4 あまりない 5 全くない

問 12-(2) もお答えください

問 13 へ

(問 12-(1) で「1」「2」を選んだ人におたずねします。)

問 12-(2) 愛着があると感じるのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 生まれ育ったまちだから
- 2 親・兄弟など家族がいるから
- 3 地域の人と親しくしているから
- 4 自然などの環境が良いから
- 5 安心して住めるから
- 6 その他 ()

問 13 あなたは、ふだん近所の人との程度の付き合いをされていますか。(ひとつだけ○)

- 1 常日ごろから、家族ぐるみの付き合いがある
- 2 困っているとき(病気、悩み、事故など)に、相談をしたり、助け合ったりする
- 3 一緒にお茶を飲んだり、留守をするときに声をかけあう
- 4 たまに立ち話をする程度
- 5 会えばあいさつをかわす程度
- 6 付き合いがほとんどない
- 7 その他 ()

問 14 あなたは、毎日の暮らしの中で、次のどのようなことに悩みや不安を感じていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1 自分や家族の健康に関すること | 6 育児・子育てに関すること |
| 2 介護に関すること | 7 家族間の問題（嫁姑問題など） |
| 3 仕事に関すること | 8 自分や家族の生活（進学、就職、結婚）上の問題 |
| 4 生活費など経済的問題 | 9 特にない |
| 5 近所との関係 | 10 その他（ ） |

問 15 あなたは、暮らしの中で相談や助けが必要なとき誰に頼みたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|---------------|--------------------|
| 1 家族・親戚 | 6 自治会長 | 11 障がい者相談支援センター |
| 2 隣近所の人 | 7 民生委員児童委員 | 12 市役所の窓口や職員（保健師等） |
| 3 知人・友人 | 8 社会福祉協議会（社協） | 13 頼める人がいない |
| 4 職場の人 | 9 地域子育て支援センター | 14 頼むつもりはない |
| 5 医療機関の医師 | 10 地域包括支援センター | 15 その他（ ） |

問 16 現在、あなたの住んでいる地域の中での問題点や不足していると思うものは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------|
| 1 あいさつをしない人が多い | 8 隣近所との交流が少ない |
| 2 緊急時の対応体制がわからない | 9 世代間の交流が少ない |
| 3 犯罪の増加 | 10 地域の活動が活発でない |
| 4 交通マナーの乱れ | 11 地域の中で気軽に集まれる場が少ない |
| 5 道ばたのごみが増えた | 12 障がいのある人に対する理解が不足している |
| 6 地域での子どもの見守りが
なされていない | 13 健康に対する意識が低い |
| 7 子どもや高齢者、障がいのある人
に対する虐待を見たり聞いたりする | 14 その他（ ） |

**問 17 あなたの身近な地域には、地域住民が取り組むべき課題や問題としてどのようなことがある
と思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1 青少年の健全育成 | 8 障がいのある人への生活支援 |
| 2 母子家庭や父子家庭の子育て支援 | 9 子どもや高齢者、障がいのある人などへの虐待対策 |
| 3 共働き家庭の子育て支援 | 10 生活習慣病予防など健康づくりへの取り組み |
| 4 乳幼児期の子育て支援 | 11 防犯や防災など地域の安全を守ること |
| 5 高齢者の社会参加や生きがいづくり | 12 特にない |
| 6 障がいのある人の社会参加や生きがいづくり | 13 その他（ ） |
| 7 高齢者世帯の生活支援 | |

問 18 もし、あなたの周辺で孤独死や児童虐待などが起きるおそれがある状況を知ったら、最初に対応しますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1 直接訪問する | 7 警察・交番に連絡する |
| 2 近隣の人に連絡する | 8 特に何もしない |
| 3 自治会長に連絡する | 9 わからない |
| 4 民生委員児童委員に連絡する | 10 その他 () |
| 5 社会福祉協議会に連絡する | |
| 6 市役所・福祉事務所・地域包括支援センターへ連絡する | |

問 19 隣近所で、高齢者や障がいのある人の介助・介護や子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 安否確認の声かけ | 8 子どもの送り迎え |
| 2 趣味などの話し相手 | 9 子どもの通学路の見守り |
| 3 買い物の手伝い | 10 高齢者等の介護 |
| 4 ごみ出し | 11 緊急時の手助け |
| 5 外出の手助け | 12 特にない |
| 6 家の前などの掃除 | 13 その他 () |
| 7 短時間の子どもの預かり | |

問 20 日常生活の中で起こる問題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(ひとつだけ○)

- | |
|--|
| 1 自分たちの生活に関わることだから、できるだけ住民同士で協力して解決したい |
| 2 地域のことに熱心な人たちが考えてくれるので、その人たちに任せておきたい |
| 3 行政に解決してもらえるように、積極的に要求していきたい |
| 4 その他 () |

問 21-(1) あなたは、「下野市地域福祉計画」を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことはある |
| 2 少し知っている | 4 知らない |

問 21-(2) あなたは、「下野市地域福祉活動計画」を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことはある |
| 2 少し知っている | 4 知らない |

問 21-(3) あなたは、地域福祉を進めるためには、市民の参加が必要とされていることを知っていますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことはある |
| 2 少し知っている | 4 知らない |

IV. 地域活動やボランティア活動などについておたずねします。

問 22-(1) あなたは、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等について、取り組んでいますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1 現在、継続的に取り組んでいる | 4 取り組んだことはない |
| 2 たまに、取り組むことがある | 5 取り組むことができない |
| 3 取り組んだことはあるが、現在はほとんどしていない | |

問 22-(2) もお答えください

問 22-(3) もお答えください

(問 22-(1) で「1」「2」「3」を選んだ人におたずねします。)

問 22-(2) どのような活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 自治会の活動 | 7 スポーツ団体の活動 |
| 2 婦人会の活動 | 8 趣味等のサークル活動 |
| 3 子ども会の活動 | 9 ボランティア活動 |
| 4 老人クラブの活動 | 10 NPO*活動 |
| 5 PTAの活動 | 11 その他 () |
| 6 子育てサークルの活動 | |

※NPO：民間の非営利組織のことで、政府・自治体や企業には含まれず、利益追求のためではなく、社会的な使命（ミッション）の実現をめざして自立的に活動する組織・団体。

(問 22-(1) で「4」「5」を選んだ人におたずねします。)

問 22-(3) 現在活動していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 自治会等の組織に入っていない | 7 家族の理解が得られない |
| 2 勤務などの都合で機会がない | 8 体調がすぐれない |
| 3 参加方法がわからない | 9 一緒に活動する仲間がいない |
| 4 時間がない | 10 わずらわしい |
| 5 興味がない | 11 その他 () |
| 6 経済的な負担が大きい | |

問 23-(1) あなたは、今後、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等に、どの程度取り組んでいきたいと考えていますか。(ひとつだけ○)

1 積極的に、取り組んでいきたい 2 できるだけ取り組んでいきたい 3 機会があれば、取り組んでもよい	4 あまり取り組みたくない 5 取り組むことができない
---	--------------------------------

問 23-(2) と (3) もお答えください

問 24 へ

(問 23-(1) で「1」「2」「3」を選んだ人におたずねします。)

問 23-(2) どのような条件であれば、活動・参加したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 活動情報の提供がある	7 特技や知識が活かせる
2 友人等といっしょに参加できる	8 身体的な負担が少ない
3 身近なところで活動できる	9 経済的な負担が少ない
4 活動時間や曜日が自由	10 特にない
5 気軽に参加できる	11 その他 ()
6 適切な指導者やリーダーがいる	

(問 23-(1) で「1」「2」「3」を選んだ人におたずねします。)

問 23-(3) あなたが今後してみたい地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等は何ですか。(3つまで○)

1 地域を元気にする活動 (自治会での交流活動など)	
2 子育てを支援する活動 (子育ての交流会や児童の一時預かりなど)	
3 高齢者を支援する活動 (家事援助、話し相手、見守り・声かけ、外出付き添いなど)	
4 障がいのある人を支援する活動 (手話、点字、要約筆記、軽介助、外出付き添いなど)	
5 児童の健全育成の活動 (スポーツの指導、子ども会の活動など)	
6 特技や趣味を活かした交流活動 (手芸、調理、農作業、スポーツ、外国語、パソコン、陶芸など)	
7 周辺環境を整備する活動 (道路・公園の清掃、リサイクルなど)	
8 地域の安全を守る活動 (防犯パトロール、子どもの見守りなど)	
9 災害時の支援などの活動 (物資の寄付、復興支援、災害時要援護者の見守りなど)	
10 特にない	
11 その他 ()	

問 24 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(3つまで○)

- 1 地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする
- 2 地域でボランティアなどの活動の拠点となる場を整備する
- 3 地域における福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助を行う
- 4 ボランティアリーダーや福祉活動に関わる人を育成する
- 5 福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実を図る
- 6 困っている人と、支援できる人との調整を図る人材を育成する
- 7 困っている人や、助け合いの場、組織についての情報を得やすくする
- 8 介護やボランティア活動の方法などに関する研修を行う
- 9 学校教育や社会教育での福祉教育を充実する
- 10 特にない
- 11 その他 ()

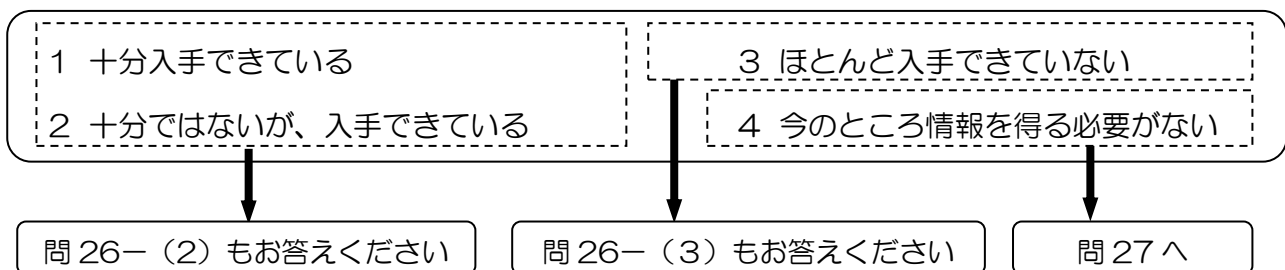
V. 福祉サービスなどについておたずねします。

問 25 あなたは、次の団体や機関を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1 民生委員児童委員 | 5 就労継続支援B型事業所(旧授産施設) |
| 2 社会福祉協議会(社協) | 6 保健福祉センター(ゆうゆう館・きらら館) |
| 3 地域子育て支援センター | 7 障がい者相談支援センター |
| 4 地域包括支援センター | 8 家庭相談員・婦人相談員 |

問 26-(1) あなたは、自分に必要な「福祉サービス」*の情報をどの程度入手できているとお考えですか。(ひとつだけ○)

*福祉サービス: 行政が行う高齢者福祉サービス、介護保険サービス、障害福祉サービス、児童福祉サービスなど。



(問 26- (1) で「1」「2」を選んだ人におたずねします。)

問 26- (2) あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 1 市役所の窓口や広報紙 | 6 居宅介護支援事業者(ケアマネジャー)やホームヘルパー |
| 2 民生委員児童委員 | 7 近所の人・知人・友人 |
| 3 社会福祉協議会 | 8 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 4 地域子育て支援センター | 9 インターネット |
| 5 地域包括支援センター | 10 その他() |

(問 26- (1) で「3」を選んだ人におたずねします。)

問 26- (3) 情報の入手ができていない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------|
| 1 どこで信頼できる情報を得たらよいかわからない |
| 2 情報提供が遅い |
| 3 情報が難しすぎて、よくわからない |
| 4 情報が多すぎる |
| 5 情報量が少なすぎる |
| 6 その他() |

問 27 「成年後見制度」とは、本人が障がいや認知症などで判断能力が十分でない場合、本人に代わって家庭裁判所が決める法定後見人が財産管理や介護サービス契約などを行うことができる制度ですが、あなたはこの制度について知っていますか。(ひとつだけ○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 言葉は聞いたことがあるが、制度のことは知らない |
| 2 制度は知っているが、活用する必要がない |
| 3 制度を活用している |
| 4 申立てをしている |
| 5 制度を活用したいが、どのような手続きをしたらよいかわからない |
| 6 言葉も聞いたことはないし、制度もまったく知らない |

問 28 「生活困窮者自立支援制度」とは、様々な理由により生活に困っている方が、地域の中で安心して自立した生活をおくることができるよう支援する制度ですが、あなたはこの制度や相談窓口について知っていますか。(ひとつだけ○)

- | |
|----------------------------|
| 1 言葉は聞いたことがあるが、制度のことは知らない |
| 2 制度は知っているが、相談窓口は知らない |
| 3 制度や相談窓口についても知っている |
| 4 言葉も聞いたことはないし、制度もまったく知らない |

VI. 保健福祉施策などについておたずねします。

問 29 下野市の保健福祉施策(サービス)について、あなたはどのように感じていますか。
(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 とても充実している | 3 あまり充実していない |
| 2 まあまあ充実している | 4 充実していない |

問 30 下野市の保健福祉施策をより充実していくために、あなたが重要と考える取り組みはどれですか。(3つまで○)

- | |
|--|
| 1 隣近所など、周囲の理解と協力による見守りなどの支援を行う |
| 2 ボランティア団体など市民活動への援助を充実させる |
| 3 高齢者や障がいのある人が地域で活動できる機会をつくる |
| 4 人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる |
| 5 健康や福祉についての情報提供を充実させる |
| 6 市民がお互いに支え合い助け合えるまちづくりをすすめる(市民同士や行政との協力等) |
| 7 健康づくりや生きがいづくりが盛んなまちづくりをすすめる |
| 8 自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる |
| 9 高齢者、障がいのある人、児童の施設サービスを充実させる |
| 10 安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる |
| 11 手当など金銭的な援助を充実させる |
| 12 交通の利便性の確保をすすめる |
| 13 道路の段差解消など、バリアフリー化をすすめる |
| 14 その他() |

VII. 幸福感についておたずねします。

問 31 「地域」との関わりの中で、あなたが考える『幸福』とはどのようなものですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1 地域の人と日常的にあいさつする関係があること |
| 2 地域に、気軽にものごとを頼み頼まれる関係があること |
| 3 地域に、困りごと(病気、悩み、事故など)を相談できる人がいること |
| 4 日ごろ、見守られていると思えること |
| 5 いざという時は、支えられるという安心感があること |
| 6 地域に、みなで取り組める行事があること |
| 7 地域に、自分が貢献できる役割があること |
| 8 その他() |
| 9 わからない |

○ 以下のテーマについて、何かご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

① みんなで助け合い・支え合える地域をつくるために、何かアイデアがあれば教えてください。
あなたができること、地域で取り組むべきことなど、何でも結構です。

② そのほか、何かご意見などがあれば教えてください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、8月31日(水)までに、
同封の封筒に入れて切手を貼らずに投函してください。